

撤したといふことは当然なきをければならない、労働者、

農民の融合を具体的選挙場面に於て、農民の側から積極的の實現  
したといふことを意味するからである。  
此の導いた体験は今後益々発展させられなければならないものであると  
同時に、労働者は今迄よりモット意識的積極的に小作農民と融合  
しなればならない。其の次に今回争議は労働者の团结と、階  
級的自覺の力が如何に偉大なものであるかを示した。  
ブルジョア政党内背景と三井の資本と、官憲の擁護にも拘は  
らず、資本家は労働者の团结と、階級的自覺を何うすることも出  
来ず、この労働者の力の前には、四千万圓の損害と、五万圓の警  
察費を消費するを余儀なくされたのである。之は労働者が、もつ  
と公に恐國に自覺的に團結すれば、労働者の地位向上は易々た  
るものであることを暗示するものである。

### 英國總罷業と濱松争議

濱松の日本炭番争議と前後して、全世界を震撼させた、英國労働組  
合会議總評議會の指導による、英國労働者の總罷業が勃発した。英國

は資本主義の先進國であることと労働運動が日和見主義者、改良主義  
者によつて指導されておたことを以て知られておた國であるが、英國  
帝國主義の凋落による資本の攻勢と労働階級の生活悪化とは英國労働  
者の階級意識を鮮明にし、一九二一年の「暗の余曠日」の経験は、抗  
夫の生活悪化であり、それが直接に全労働階級の生活程度の低下をも  
たらすものであると言ふ、自覺を共へ、遂に今回炭坑資本家の挑夫攻  
撃に對して英國全労働階級として、總罷業を以て答へしめたのである。  
然し政府、資本家の組織的、計画的、積極的な労働階級攻撃に對して  
右翼及び左翼の指導者の無活動と裏切と障礙とは遂に悉く罷業を激  
化に終らしめたのである。この故に英國總罷業の敗北は右翼及び左  
翼の指導者の無活動と裏切と障礙の政治意識の抜除が此回の總罷業を敗北に終り  
しめた決定的原因である。

日和見主義幹部はブルジョアジーの強大なる政治的権力に直面し、  
それの露骨な暴正の前にもろくも屈服し、意識的にブルジョアジー  
と野合し、總同盟罷業をして政治的権力との闘争即ち無産階級の政  
治闘争にまで発展する事を阻止したのである。

即ち日和見主義的、改良主義指導者の敗北であつて、總罷業の無力  
でも亦労働階級の全階級の团结の無力でも何でもないのである。此の